

ぶな

2022年4月号

NO.517



滋賀県勤労者山岳連盟 比良雪稜会

<巻頭言>

写真の腕を磨こう

これは平和堂の PR になるから如何かと思ったが、夏原グラントから当会の水質調査に環境保護活動の助成を得たこともあってこの文章を書くことにした。

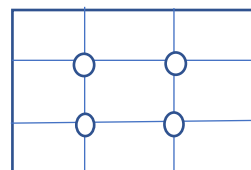
私は写真を撮ることにも興味があり、と言ってもアマチュアカメラマンとは程遠いもので特段の事は何もしていなかった。ちょっと写真をうまくとりたいというものの好きな程度だ。

そんな話を囲碁仲間と話をしていたら平和堂旅行センターが“びわのWAフォト”という講座を開講していることを聞いた。たいした費用負担もなさそうなので受講することにした。興味のある方はネットで検索して見て下さい。

まだ1回講義を受けただけなのですがその一端をご紹介します。

写真を撮るには構図を頭に入れて撮るといいと教えられた。構図とは何か。例えば撮る対象をどの位置に持ってくるかどうすれば見栄えが良くなるか等です。

一つには黄金分割がある。左の図の丸印の部分に対象をおいて撮ることである。例えば右を向いた子犬を撮る時は左下に置くといいと言った具合です。



他に放射状とか分割とか色々あるがこれらを組み合わせた構図に

すればよりよい写真となる。簡単なことだが言われてみればなるほどと感心している自分がいた。

山の風景、花、風、光、空気を写真におさめ山行をもっと楽しいものにしたいと考えている。

当会でも写真展を企画している。皆さんも写真しませんか。

F野

<目 次>

「巻頭言」	1
「目 次」	2

【例会山行案内】

・大文字山（4月10日）	3
・油日岳～那須ヶ原山（4月17日）	4
・京都トレイル（5）（4月24日）	5
・春の公開山行東ヶ谷山（4月29日）	6
・猪ノ鼻ガ岳・砥山（5月3日）	7

【例会山行報告】

・マキノ高原 841 ピーク（3月13日）	8
・音羽山（3月20日）	10

【個人山行報告】

・武奈ヶ岳（3月12日）	13
--------------------	----

【写真展と写真募集】

・「山と自然」写真展（仮称）の開催及び写真募集について	14
-----------------------------------	----

【県連】

・県連総会報告（3月6日）	15
---------------------	----

【寄稿文】

・スイスアルプストレッキング	17
----------------------	----

【定例会報告】

・第1回運営委員会（3月8日）	18
4月予定表	20

＝ 表紙の写真 ＝
音羽山方面から比良を望む
2022.3 撮影：K嶋氏

例会案内

大文字山 (読図)

大文字山山頂から、北側に下ると野点にピッタリそうな広々とした天の原(別名フライパン)や熊山、小熊山、孫熊山、玄孫熊山と山とは呼べないほどのかわいいピークが連なっています。

山頂から火床への良く知られたコースの裏側は気持ちよく歩ける静かで明るい林の道。読図しながら、ゆったり楽しめるコースです。

(日時) 4月10日(日) 山科駅9:00集合

(コース)

山科駅9:00～後山階陵～山頂11:00～天の原11:30～12:00～熊山12:30～玄孫熊山
13:00～山頂14:00～日向宮15:30～地下鉄蹴上駅16:00

(担当・申込先) CL H池

(締め切り) 4月6日

(難易度) 体力★★ 難易度★

(例会山行案内)

鈴鹿 油日岳～那須ヶ原山

鈴鹿山脈の南端に連なる油日岳・三国山・那須ヶ原山の縦走は花崗岩のやせ尾根が続く岩場の険しい道をアップダウンします。油日岳頂上には油日神社奥宮が祀られている。那須ヶ原山頂上には石室があり、南側の眺望が広がっている。

日程：4月17日（日）

集合：和邇川河川敷 7:00

コース：和邇川河川敷 7:00＝油日駅 8:30＝油日岳登山口 9:00～油日岳 9:45～
三国山～那須ヶ原山 12:00（昼食）12:30～三国山 15:00～登山口 15:30＝和邇
川河川敷 17:00（解散）

難易度：体力★★★★☆ 技術★★★★☆

装備：弁当・飲み物・雨具・行動食・非常食・防寒着・手袋・地図・その他日帰り登山
装備

申込先 H島

締切日 4月11日（月）

中止：前日9時の予報が降雨・強風の場合は中止にします。この場合、正午（12:00）
までに連絡します。

【例会案内】

京都トレイル(5)

京都トレイル例会は、京都を一周する80キロのトレイルを 5 回に分けて完歩しようとする企画です。4回目は、二ノ瀬駅(標識 46)から高雄(標識 87)までアップダウンに汗しながら北山杉の木立を抜ける北山西部コースを楽しみました。

最終回(5)は、高雄(標識 88)から清滝川に沿って金鈴橋(標識 94)まで出て、ここから西山コースに入って渡猿橋(標識1)から六丁峠、トロッコ嵐山、渡月橋、松尾山(275)を経て苔寺谷(終点標識 51)まで縦走します。そして西芳寺前を通り抜け上桂駅まで歩きゴールします。これで「京都一周トレイル」の完歩となります。

京都駅からバスで梶ノ尾まで行き、ゴールの阪急上桂駅から四条烏丸を經由し京都駅に戻り解散します。洛西ならではの風情を感じながら西山コースをトレッキングされませんか。

【日 程】 4月24日(日) 【集合】 京都駅 JR バス乗場 7時50分

【行 程】 JR バス 8:00→梶尾 9:00→金鈴橋 10:00→六丁峠 11:0→トロッコ嵐山 11:30→小倉山(昼食)12:40→渡月橋 13:10→松尾山 14:30→苔寺谷 15:30→阪急上桂駅 16:00=京都駅

【難 度】 体力★★☆☆☆ 技術★☆☆☆☆

【装 備】 弁当、飲物、日帰山行装備

【担 当】 K原

【締 切】 4月18日(初参加も歓迎！)

【中 止】 雨天予報は中止します。この場合、前日 12 時まで連絡します。

なお、京都にまん延防止措置が適用されている場合は自粛します。



<恒例 春の公開山行 案内>

ひがしがたにやま

湖北 東ヶ谷山(657.5m)～山門水源の森

… びわ湖眺望とブナ新緑や花など 春を満喫しませんか！ …

日 程： 2022年 4月29日(金・祝) 雨天中止

コース： 往路：堅田駅＝(貸切バス)＝小野駅＝和邇駅＝西浅井町 山門水源の森入口(又はR161の東ヶ谷山登山口)下車

登山コースは下記①・②のどちらか予定 (下見により決めます)

① 山門水源の森入口から森を経由し、東ヶ谷山を折り返して山門水源の森を周回する

② R161側から東ヶ谷山を登り、山門水源の森を回って入口へ

帰路は(貸切バスで)往路を戻り、和邇駅・小野駅・堅田駅へ(17:30頃帰着予定)
歩行 4～5時間

集 合： JR 堅田駅 7:30 小野駅 7:40 和邇駅 7:45 のいずれか

交 通： 大型観光バス

持 物： 弁当・飲物・雨具・ライト等の日帰り装備

参加費： 会員・会員家族・会友：2500円 一般：3500円 (バス代等)

定 員： 40名 (定員になり次第締切)

担当&申込：N村高

※野点はいりません。(新型コロナの感染予防のため)

※山行中以外はマスク着用、バス乗車時は手指消毒・検温をお願いします。

※集合兼バス乗車について、希望があれば JR 近江今津駅も可です。

春のメイン行事です！

会員は早めに申込ください。

友人・知人も是非お誘いください。

野点はありませんが、賑やかで楽しい山行としましょう！

<例会山行案内>

ちょこっとシリーズ

猪ノ鼻ガ岳 508m・砥山 615m

ゴールデンウイークですが地元にいる方、ちょこっとしましょう。日野町の里山で、ほんしゃくなげの群落があります。しゃくなげ溪から登り砥山をピストンしてから、そのまま尾根を行き山頂を目指します。以前は山頂の見晴らしが良かったようですが、今は眺望はなく途中木の間から綿向山が見えるぐらいのようです。のんびりと花を楽しみましょう。

5月3日(火) 8:30 和邇河川敷

<コース>

和邇河川敷 8:30＝しゃくなげ溪入口 10:00～宝殿林道～砥山
～12:20 猪ノ鼻ガ岳～鎌掛峠～13:50 しゃくなげ溪入口
＝15:30 和邇河川敷

☆車を出せる方、ご協力お願いします。

☆和邇駅への迎えが必要な方は、お知らせください。

☆新型コロナウイルス感染対策、各自よろしくお願いします。

レベル 体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆

持ち物 水、昼食、非常食、地図、磁石、雨具、ヘッドライト、スリング、
カラビナ、マスク、消毒薬、その他日帰り装備

申込み先 K 藤

締め切り 4月27日(水)

(例会報告)

マキノ高原 841 ピーク

山行日 2022年3月13日

参加者 H島茂 (CL) F野K太郎 (SL) N村Y妃子 S田Y明 S田H枝
S井S代 H浦A子 K林T子 F川T郎 T中T彦 K藤Hろみ
(11名)

コース 和邇川河川敷 7:00=マキノスキー場駐車場 8:00~赤坂山登山口 8:37 ブナの木平休憩舎 10:30~栗柄越 11:08~841 ピーク 12:12 (昼食) 12:40~栗柄越~ブナの木平休憩舎 14:24~登山口 15:15~マキノスキー場駐車場 (解散) 15:35

和邇に7時集合し1時間でマキノスキー場に到着する。暖かい日が続き、雪が残っているか心配であったが、駐車場を一步離れると雪の世界。スキー場の雪原を横切り赤坂山登山口に向かう。アイゼンにするかワカンにするか迷ったが登りはアイゼン下りにワカンということで全員アイゼンを装着した。

登山口を間違い右側のゲレンデへ、すぐに引き返す。春の陽気でいくらか登らないうちに衣服調整休憩をとる。Tシャツ半そで姿が一人。若い！！

ズボズボと雪を踏み抜きながら雑木林の中を登る。もうすぐ休憩舎と声をかけるが、他のグループからまだだいぶんあると言われ、登山道を少し開けて休憩する。踏まれていないところではとたんに足が沈む。

休憩舎に到着し休憩後620のピークを目指す。川筋を進みダム上の道で大きく折り返す。やせ尾根通過、斜面に切られた雪のトレイス、急斜面の登高等慎重を要し予想以上に時間がかかった。栗柄越から寒風方面へ高島トレイルを往く。広い稜線でスノーシューハイクを楽しむためワカンに履き替える。

12時になり風が避けられる適地での昼食とする。栗柄越から寒風の間で841ピークが本日の最高地点である。

ゆっくりと昼食後に往路に戻る。慎重に下るもたびたび転び駐車場に帰り着いたのが15時35分。T中さんとK林さんは一度も転ばずに下山。

雪山をおおいに楽しみました。



(一口感想)

「縦走路近くの斜面は1～2mもありそうな雪で、あちこちで雪にクラックが入っており、望外なスリルが味わえた。小さいが雪崩も目前で起こったのを観察でき貴重な経験ができた。」

F川T郎

「曇り空のわりには風も少なめで温かい一日でした。アイゼン・ワカンを装着しての山行が楽しめました。

雪が溶けかけの山は今までと勝手がちがい足の運び方が難しかったです。」

S井S代

「今年3度目の雪山でした。また寒風峠まで行けませんでした。

思ったより天気が良く雪も残っていたのでアイゼン、ワカン両方を装着して楽しめました。

小さいですが雪崩を初めて見ました。

1度目に自分のワカンを踏んで2回もダイナミックに転んだのでその後は学習しました(足は広げて歩く!)

何故それが1年覚えてられないのでしょうか。

去年も同じだった。来年こそは！」

H浦A子

音羽山

日 時：2022年3月20日(日) 曇り時々晴れ時々小雨

参加者：CL K嶋(記録・写真)、SL N村(高)、SL K藤、SL K原、K藤、S水(救急)、
N田、I井、O村(益)、K村(智)、T中(利)、N野、K林、Y崎(体験参加)

行 程：集合 JR石山駅 08:15＝京阪バス国分団地行 08:30 発乗車＝国分団地 08:41-
08:45～国分登山口 09:00～西山路傍休憩地(トイレ)09:20-35～府県境稜線
10:10-15～パノラマ台 10:40～音羽山山頂(昼食)11:05-11:45～逢坂山歩道橋
12:50～長等公園 13:50-14:00～三井寺前琵琶湖疏水 14:15＝解散

JR石山駅に集合してバスに乗り、終点の国分団地まで…。バス停には前日に連絡しておいた比良雪稜会の大御所、Y本さんがお出迎え！早々に挨拶を済ませ、登山口までの舗装路を歩く。登山口で体験参加のY崎さんに自己紹介をして頂き、その後出発！曇り空も時折晴れ間も見えたり、いきなりパラパラと通り雨が降ったりと不安定なお天気で、おまけに寒い…。何度か休憩を取りながら全員順調に歩き、予定の時間より20分ほど早く山頂に到着！集合写真を撮り、少し早い昼食を取ったりで40分程の休憩！下山は少しペースを落として慎重に下り、無事に逢坂山歩道橋まで下りてきて、ここでY崎さんとN村会長は下山となり、残る12名で予定の三井寺前の琵琶湖疏水まで歩き、解散した。

【一口感想】

■久々に例会、去年12月以来、に参加させて頂きました。鶯の声を聞き、ゆったりとした歩の運び歩き易かった。”ここから階段 7～8分 滑ら無い様にと細やかな声掛けのLさん！！頂上は馬酔木のお出迎えでした！2万歩強を歩き、スッキリしました。有難う御座いました。(N田)

■初めての音羽山、足慣らしのつもりで参加しましたが、結構上り下りがあり楽しめました、音羽山の山頂からの景色もびわ湖から京都市内まで見渡せて、また行きたくなりました。(N野)

■音羽山に初めて登りました。特に山頂からの眺めが素晴らしく、東は沖ノ島から西

は京都タワーのまだ向こうまで一望できるのが気に入りました。次回は超広角レンズを持参し、全景を撮ってみようと思います。(T中)

■初めて山デビューした大好きな音羽山、国分からのルート。『春山シーズン前の足慣らし山行』というネーミングのもと、久しぶりの例会として皆さんとご一緒出来、和気あいあいと、とっても楽しかったです。空の明るさや鶯のなき声、木々の芽吹きになんとなく春っぽくなってきているのを感じました。(S水)

■今日は皆様のお陰で初登山出来、大変楽しかったです。雨上がりの森、鳥のさえずり、植物の新芽、森の空気、最高でした。そして山頂からのパノラマには感激しました。いつも麓の瀬田川対岸で、山から見える景色はどんなんだろう？と思っていましたので、やっと山頂からの風景を観る事が出来て、やった！！達成感で一杯です。下山の膝の痛みの軽減が大きな課題となりましたが、皆様にはご親切にして頂き本当にありがとうございました。皆様温かい！優しさにも感激しました。ありがとうございました。(Y崎)

■この冬、コロナの影響や天候不良等で例会が中止になり、中々身体を動かさなかった方も多いのかなって思い、春山シーズンに向けて足慣らしの例会を企画してみたけど、三連休の中日で参加者も少ないかなと思っていたら、なんと総勢14名の参加を頂いて立派な例会となりました。体験参加して頂いたY崎さんも楽しんで頂いたようなので良かったです。また皆様のご協力もあり、無事に下山して例会を終える事が出来て感謝しています。本当にありがとうございました。(K嶋)





《個人山行報告》

武奈ヶ岳

日 時：2022年3月12日(土) 曇時々晴れ

参加者：K嶋、S水

行 程：集合 05:30=イン谷口トイレ駐車場 06:20-06:35~大山口 06:45~

金糞峠 08:25~コヤマノ岳 09:50~武奈ヶ岳 10:35-10:50~コヤマコヤマノ分

岐手前(昼食) 11:05-11:25~八雲ヶ原 12:10-12:20~北比良峠 12:45~(ダケ

道)カモシカ台 13:35~大山口 14:15~イン谷口トイレ前駐車場 14:30=帰路

今シーズンの雪山…例年になくタップリの積雪量なのに、中々タイミングが合わず、また例会も天候不良やコロナ禍の影響で中止となり、自身ほとんど登れてなかったの
で、とりあえず近場ででも雪山を楽しもうと武奈ヶ岳へ…！流石に3月も10日を過ぎ
るとタップリの積雪といえども、水分を含んだシャーベット状の重い雪で腐った雪に
なりつつあるけど、それでも充分雪山を楽しませて頂けた！感謝感謝！
(記：K嶋)



会員の皆様

「山と自然」写真展(仮称)の開催及び写真募集について

写真展実行委員会 CL H島 N村(高) A本 N野 K原 Y口(弥)

比良雪稜会写真展を次の通り開催しますので、その展示写真を募集いたします。

1 開催日時 令和4年9月8日(木)～13日(火) 10:00～17:00

2 場 所 喫茶&ギャラリー「るーむぶな」

3 目 的 ①会員のお気に入りの写真を展示する場を設ける。
②例会写真などから比良雪稜会の活動を見てもらう。
③山の楽しさや自然の大切さを地域に広める。

4 応募要領 ①目的に沿った写真をA4サイズ大にプリントし一人3枚を限度に「題名」、「撮影場所」、「撮影年月」、のメモを添付し提出してください。
②提出先は展示場所の「るーむぶな」もしくは各実行委員までクリアファイルに入れてお願いします。
③提出期限は5月31日とします。

5 その他 ①プリントは各自でお願いしますが額縁などは委員会で事務所のものなどを用意します。
②一人でも一枚でも多くの応募を見て盛況な写真展にしたいとご協力をお願いいたします。

県連総会報告

出席代議員 N村高 F野 K村 H浦

第46回県連定期総会が3月6日(日)13:30より大津市ふれあいプラザで開催され、議長をF野さんが務められました。

議案書を読み上げることも無く質疑応答を行いスピーディーで良かったと思いました。コロナ禍の総会は、雪稜会もこのように変えてはいかがでしょうか？

代議員の発言で山行中飲酒をして下山後、運転をしていたリーダーがいたことがわかりました。

この様な案件は、どのように対処すればよいのか問題になりました。

コロナ禍で多額の繰越金が発生したので各会に返金されることが承認されました。

2021年度でF川さんが退任されF野K太郎さんが新理事に、T中T彦さん、K嶋F男さんが引き続き選任されました。

1年間お世話になりますよろしくお願いします。

記 H浦

機関誌担当からのお願い

会員の皆様に機関誌「ぶな」の編集担当・巻頭言をお願いしていますが、各自の担当月を総会議案書の機関誌担当活動方針にて確認をお願いします。
また、都合の悪い月等あれば、ご連絡ください

寄稿

スイスアルプスのトレッキング（1）

N野T光

2019年6月28日～7月14日まで40周年記念山行としてスイスアルプスのトレッキングを行いました。山行報告は機関誌「ぶな」No.485で行いましたので、今回は特に印象に残った所を中心に写真を交えて報告致します。

スイスではグリンデルワルトとツェルマットのシャレー（貸別荘）に宿泊してトレッキングを行いました。チューリッヒ空港からグリンデルワルトにマイクロバスで向かう途中の古都ルツェルンに寄りました

古都ルツェルンは人口約7万9000人の中世の面影を残す静かな街です。街のシンボルになっているカペル橋は屋根付き木橋と八角塔が有名です。木橋の梁には守護聖人やルツェルンの歴史が描かれた111枚の板絵が飾られています。

私たちもカペル橋の掛かったロイス川河畔の街中を散策して歩き回りました。屋台では果物やお菓子、またチーズやソーセージなどが売られていて多くの観光客が集まっていました。



ルツェルン カペル橋

ルツェルン 郵便局



ルツェルンの市街地には美術館や博物館も多くあり、郵便局も古い建物で歴史を感じることが出来ました。また、旧市街には歴史ある噴水やフレスコ画の描かれた建物も多く点在しています。

スイスで初めての昼食は市街の COOP でバイキングスタイルの簡単な食事を取りました。ルツェルンでの観光と食事を終えて、マイクロバスでこれから宿泊するグリンデルワルトのシャレーに向かいました。到着したシャレーは私たち 12 名の貸切状態で清潔な部屋で満足しました。また、シャレーの窓からは夕日を浴びて赤く染まったアイガーが正面に眺められる絶好のロケーションでした。

コロナ感染が広がる 1 年前にスイスアルプスのトレッキングに参加することが出来、心に残る思い出を作ることが出来ました。

今後、数回に分けてスイスアルプスのトレッキングの思い出を寄稿として報告したいと思います。



ルツェルン 市街地



夕日で赤く染まったアイガー

2022年度第1回 運営委員会報告書

出席：N村、A本、N野、K林、K藤、I井、H浦、T中利、K嶋、F野、H野、
H島、S内（記録） 13名

欠席：なし

場所：和邇コミュニティセンター第4会議室

日時：2022年3月8日（火）19時30分～20時50分

1.春の公開野点山行について（4月29日（金）…祝日に開催予定）

1）山行コースについて

- ・2月20日（日）開催のリーダー部会でコロナ感染拡大の為、バスの乗車時間短縮を考慮してコースをハヶ峰から東ヶ谷山に変更し、野点を行わずに公開ハイキングとすることを決定した。
- ・コースについて
雪解けを待って下見を実施してコースを決めたいが今年は雪が多いので下見が遅くなることが予想されコース決めは、山行実施日の直前になるかもしれない。下見は、4月13日（水）に4～5名で実施予定。16日（土）、20日（水）を予備日とする。
- ・参加費は 会員・会員家族・会友 2,500円 一般 3,500円とする。
- ・公開山行なので県連ニュースに掲載してもらい他会にも参加を呼び掛けたいとの提案がされて、異議なしで了承。参加費は一般と同額の3,500円とする。県連ニュース用原稿は、締切の3/15迄にN村会長からF野氏/F川氏に送る。野点を行わないのでチラシに「野点」表現は入れない。

2）バスの乗車区間

- ・バスは、往路は堅田駅を7時半に出発し、小野駅、和邇駅に立ち寄る。希望があれば今津駅にも立ち寄る。また、駅以外の途中でピックアップすることも可。復路は現地を出発して堅田駅に17:30着の予定。

3）一般参加者の募集

- ・従来と同様に会員より友人知人に声掛けして、募集を行う。

4）定員40名で募集するが、収支上から42名程度を目標としたい。

2.清掃登山について（6月5日（日）開催予定）

1）山行コースについて

- ・金毘羅道コースの提案があり、4月19日（火）に予定の第2回リーダー部会にて ①金毘羅道コース ②平から権現山コースの2コース案を決定する。
- ・金毘羅道コースについては、蓬萊駅から非常に遠いので、途中まで車（タクシー）利用を検討している。タクシー利用の可否及び利用区間はK藤氏が下見をした上で決める。
- ・参加費：会員は無料。会員以外は、100円（保険代）とする。（県連で決定済）
- ・昨年同様にびわ湖バレイ様と江若交通様に対するご協力依頼は、打診済み。

2）一般参加および他会からの参加について

- ・一般参加者は積極的に募集する。また、6/5は全国植樹祭が甲賀市をメインに行われるため、県連として清掃登山は6/5を避けて5/29実施と決定。そのため他会は5/29に実施されるところが多いと思いますので、交流山行とは位置付けないが、他会からの参加希望は歓迎する。

3. 県連総会(3月6日(日)開催)について

- ・県連総会に当代会議員としてN村会長、F野氏、H浦氏、K村氏の4名が参加した。
- ・当会のF野氏が議長として議案書に基づき議事進行を行った。質疑応答の後、議案はすべて提案どおり賛成多数で承認された。余剰金を県連傘下の各会へ返還交付することも承認された。比良雪稜会の2022年度予算には反映していないのでプラス効果。2022年度役員(理事)については、当会からT中T彦氏(再任)・K嶋氏(再任)
- ・F野氏(新任)の3名が選出され、F川氏は退任されました。

山行中にアルコール飲酒し、さらに帰路の車を運転された事例の話があり、山行中は飲酒厳禁及び当然ながら飲酒運転の厳禁が再徹底された。

- ・総会前の午前に開催された登山講習会について5名(一般)が参加、内容については特記無し。

4. 写真展に関して

1) 写真展の今後の進め方及び実行委委員の選定について

- ・日程は、今秋予定。事務所の写真も一部入れ替えたい。
- ・具体的な企画内容と進め方については、N村会長、A本副会長、N野事務局長K原氏、H島氏、Y口弥生氏の6名が実行委員として検討する。また、会報誌「ぶな」に写真展実施要綱や新たな写真募集などを適時案内する。

5. 各担当より

- ・遭難対策担当・・・今後、天気情報の発信を考えていく。他委員から良い事であるので取り組んでほしいとの意見有り。ただし、情報発信元の規約に抵触しないよう、情報の安易な添付は避ける必要がある。
- ・リーダー部、技術アップ、会計、自然保護、機関誌、労山基金、HP、事務局からは特に無し。

6. 県連報告

第2回代表者会議および第11回理事会議事録は県連ニュース3月号に掲載。

7. その他

- ・3月13日(日)予定の夏原グラント(2年目)のプレゼンテーションの準備。
- ・交通費は40円/kmです。 ・会員動向；現会員数44名。

次回 2022年度第2回運営委員会は4月12日(火)19時30分からです。



2022年4月予定表

1	金		19	火	第2回リーダー部会
2	土	例会 堅田一本桜～仰木	20	水	
3	日		21	木	
4	月		22	金	「ぶな」原稿締切
5	火		23	土	
6	水		24	日	例会 京都トレイル⑤ 高雄～苔寺谷
7	木		25	月	
8	金		26	火	
9	土		27	水	
10	日	例会 大文字山	28	木	
11	月		29	祝 金	春の公開野点山行 東ヶ谷山
12	火	第2回運営委員会	30	土	
13	水		編集後記		
14	木		新型コロナも高止まりながらも、やや落ち着いてきた感あり。もう少しで例会山行もどんどんできる。ぶなの編集も皆でできるようになる。		
15	金				
16	土				
17	日	例会 油日岳～鈴鹿峠			
18	月				
5月の予定					
3	火・祝	例会 猪ノ鼻ガ岳			
15	日	例会 鈴鹿峠～安楽越			
28	土	関東例会 那須三山			
29	日	関東例会 那須三山			



滋賀県勤労者山岳連盟

比良雪稜会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp

HP <https://aquafoal39.sakura.ne.jp>